

令和7年度分(令和6年分所得) 市民税 申告書 作成 依頼書
県民税 提出

【申告対象者】

フリガナ		生年月日	明・大・昭・平・令・西暦
氏名		電話番号	年 月 日
住所	伊丹市		
代理人 氏名		本人との 続柄	

伊丹市長あて

以下の申告に係る市民税・県民税申告書の作成・提出を依頼します。

【申告内容】 該当の□にチェック☑してください。

- ☐ A 収入がない、かつ、基礎控除以外の控除がない旨の申告 ⇒ 市民税・県民税申告書に氏名、電話番号を記入し、この作成提出依頼書とともに郵送してください。
- ☐ B 給与収入・年金収入に係る申告のための市民税・県民税申告 ⇒ 以下の手順で、添付資料等を準備してください。

申告内容がBの方 以下①～⑦の順に資料をご準備ください

- ① 収入状況 源泉徴収票またはその写しを添付してください。
- ② 扶養控除等 源泉徴収票の記載から、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除の追加がある場合同封の市民税・県民税申告書の配偶者欄、配偶者合計所得金額欄、扶養親族欄に必要事項を記入してください。
* 源泉徴収票の記載分から変更がある場合は、源泉徴収票の記載分も含めて申告書に記入してください。
- ③ ひとり親控除 源泉徴収票の記載から、ひとり親控除または寡婦控除の追加がある場合
寡婦控除 同封の市民税・県民税申告書の裏面『本人該当事項』にチェック☑し、寡婦控除の適用を受ける場合は、理由に○を記入してください。
- ④ 障害者控除 源泉徴収票の記載から、障害者控除の追加がある場合
障害者控除の対象となる本人または扶養親族の手帳の写し(氏名、障害の種別、等級が記載された面)または「障害者控除対象者認定書」を添付してください。
- ⑤ その他の所得控除 源泉徴収票の記載から、社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除の追加がある場合
支払額を証明する資料を添付書類台紙に貼付してください。
- ⑥ 寄附金控除 市民税・県民税申告書の裏面『寄附金に関する事項』の区分に応じて金額を記入し、寄附金の受領証を添付してください。
- ⑦ 医療費控除 同封の医療費控除の明細書を作成し、添付してください。(医療費控除の明細書の書き方は別紙記入例をご覧ください。) * 医療費の領収書の提出は不要です。ご自宅で5年間保管してください。

提出前にご確認ください

1 市民税・県民税申告書の氏名、電話番号の記入確認

2 添付書類の確認(本人確認書類、源泉徴収票、控除証明書 等)

3 市民税・県民税申告書、申告書作成依頼書(本紙)、添付書類台紙、医療費控除の明細書を郵送で提出

なお、申告書の控えが必要な方は、所定の郵便料金の切手を貼付し、返送先の宛名を明記した封筒を同封してください。

※ご自身で記入した申告書の控えが添付されていても、封筒が同封されていなければ返送できませんのでご注意ください。

※封筒を同封いただいた方への控えの発送は3月上旬より順次行う予定です。

提出先 ⇒

右記の提出先を切り取り、封筒に貼り付けて送付してください。

※この申告書を提出するための封筒は伊丹市から送付しませんのでご自身で用意してください。

〒664-8503 伊丹市千僧1-1

伊丹市役所 市民税課 宛